

第2次阿波市総合計画

「かがやく」  
わたしの阿波  
未来プラン

～あすに向かって人の花咲くやすらぎと感動の郷土・阿波市～

後期基本計画

概要版

阿波市

# 第2次阿波市総合計画 後期基本計画とは？

## ● 計画の役割は？

### 阿波市民みんなのまちづくりの“みちしるべ”

市民にとっては、これからのまちづくりの方向性や必要な取り組みを行政と共有し、まちづくりに積極的に参画・協働していくための“みちしるべ”となるものです。

### 阿波市行政の総合的な経営指針・主張

市行政にとっては、将来にわたって活力と魅力あふれる阿波市をつくり上げ、持続していくための総合的な経営指針となるとともに、国や徳島県、周辺自治体に対し、阿波市の主張を示すものです。

## ● 計画の構成と期間は？

### 後期基本計画

基本構想に基づき、また、前期基本計画の達成状況や社会環境の変化、市民ニーズなどを踏まえ、今後行う取り組み等を示したものです。計画期間は、次期総合計画と次期総合戦略を一体的に策定するため、通常5年間のところを2年短縮し、令和4年度から令和6年度までの3年間とします（基本構想も2年短縮し、令和6年度までとします）。

### 実施計画

後期基本計画に基づき、具体的に実施する事業の内容や財源等を示したもので、別途策定します。計画期間は、向こう3年間とし、毎年度見直しを行います。

	平成 29 (2017)	30	令和 1	2	3	4	5	6 (2024)
基本構想	8年間							
後期基本計画						3年間		
実施計画						3年間（毎年度見直し）		

# 阿波市が目指す姿と 計画の体系

## ● 基本理念

### 協働・創造・自立のまちづくり

#### 協働

市民と行政との新たな関係を構築し、知恵と力を合わせて阿波市をつくります。

#### 創造

本市ならではの特性・資源を生かし、個性的で魅力ある、誇りうる阿波市を創造します。

#### 自立

地方分権・地方創生の時代の自主・自立のまちづくり、住民自治の地域づくりを進めます。

## ● 将来像

### あすに向かって人の花咲く やすらぎと感動の郷土・阿波市

#### あすに向かって

—— 未来を見据えた、持続可能なまちづくり

#### 人の花咲く

—— 「人」を中心に据えた、子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが輝くまちづくり

#### やすらぎ

—— 心身共に健やかで、安全に安心して、おだやかに暮らすことができる阿波市

#### 感動

—— 住む人にも訪れる人にも、勇気と感動を与える、常に前進し躍動する阿波市

#### 郷土

—— ずっと住みたくなる阿波市、戻りたくなる阿波市、移り住みたくなる阿波市

# 計画の体系

## 政策目標

## 施策

1

**やさしく健やかな阿波**  
(健康・福祉・子育て分野)

- ① 保健・医療の充実
- ② 子育て支援の充実
- ③ 高齢者支援の充実
- ④ 障がい者支援の充実
- ⑤ 地域福祉の充実
- ⑥ 社会保障制度の適正運用

2

**安全・安心・快適な阿波**  
(生活環境分野)

- ① 消防・防災の充実
- ② 交通安全・防犯の充実
- ③ 消費者対策の推進
- ④ 環境保全の推進
- ⑤ ごみ処理等環境衛生の充実
- ⑥ 水道・排水処理の充実
- ⑦ 公園・緑地の充実

3

**人が輝き合う阿波**  
(教育・文化分野)

- ① 学校教育の充実
- ② 食育の充実
- ③ 生涯学習の充実
- ④ スポーツの振興
- ⑤ 文化芸術の振興
- ⑥ 青少年の健全育成
- ⑦ 国際化への対応

4

**豊かで活力ある阿波**  
(産業分野)

- ① 農業の振興
- ② 商工業の振興
- ③ 観光の振興
- ④ 雇用対策の推進

5

**明日への基盤が  
整った阿波**  
(生活基盤分野)

- ① 計画的な土地利用の推進
- ② 道路・公共交通の充実
- ③ 情報化・デジタル化の推進
- ④ 住宅施策の推進
- ⑤ 定住・移住対策の推進

6

**共に生き、  
共につくる阿波**  
(共生・協働・行財政分野)

- ① 人権尊重社会の確立
- ② 男女共同参画社会の形成
- ③ コミュニティ活動の促進
- ④ 協働のまちづくりの推進
- ⑤ 計画的な行財政運営の推進

# 後期基本計画の重点テーマ

## 1

### 安全・安心のまちづくり

防災体制など危機管理体制の強化と飲料水の確保

本市は、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、消防団や自主防災組織の育成、避難体制の充実、防災関連施設の整備をはじめ、災害に強いまちづくりを積極的に進めているとともに、市全体の防災力の強化に向けて整備した本庁舎及び交流防災拠点施設「アエルワ」が広域物資輸送拠点施設として指定されている、広域的な防災拠点のまちです。

また、市民生活に一日も欠かせない飲料水の安定供給に向け、給水区域の統合等を行い、安全で強靱な水道の構築を進めています。

これらの「強み」をさらに生かし、防災体制をはじめとする危機管理体制の一層の強化に向けた取り組みや、安全でおいしい飲料水の安定供給に向けた取り組みなどを重点的に進めます。

## 2

### 活力あふれるまちづくり

産業振興、(仮称)阿波スマートインターチェンジと徳島自動車道の一体的な整備促進、定住・移住の促進

本市は、多品目にわたる野菜をはじめ、高品質で新鮮な農畜産物を生産し、県内第1位の農業産出額を誇る、県下一の農業のまちです。

また、徳島自動車道が走り、土成インターチェンジが設置されているほか、スマートインターチェンジの設置や市内全線4車線化も予定されている、交通の要衝のまちです。

さらに、企業立地に関する支援内容を拡充し、前期基本計画期間中において6社が立地したほか、定住・移住対策にも力を入れ、移住希望者のニーズに応じた一貫したきめ細かなサポートを行っています。

これらの「強み」をさらに生かし、農業振興に向けた取り組みや、徳島自動車道の整備促進、地域経済の活性化、定住・移住の促進に向けた取り組みなどを重点的に進めます。

## 3

### 子育て応援のまちづくり

子育て支援と子どもの教育環境の充実

本市は、「子育てするなら阿波市」をキャッチフレーズに、保育料の軽減や18歳到達の年度末までの医療費の助成などの経済的支援をはじめ、幼保連携型認定こども園の開設、すべての小学校区への放課後児童クラブの設置など、市全体で子育てを応援する取り組みを積極的に行い、子育てしやすいまちとしての評価が高まっています。

また、学校教育においても、食育や英語活動などの特色ある教育活動の推進をはじめ、情報化・デジタル化に対応した教育機器のいち早い導入など、総合的な教育環境の充実に力を入れています。

これらの「強み」をさらに生かし、子育て支援の一層の充実に向けた取り組みや、「生き抜く力」と「郷土愛」を育む学校教育の推進、食育の推進に向けた取り組みなどを重点的に進めます。

## 第1章

## やさしく健やかな阿波

## 1-1 保健・医療の充実

健康寿命の延伸と予防重視型の社会づくりに向け、市民主体の健康づくり活動の促進を基本に、各種保健事業の充実に努めるとともに、医療ニーズの高度化、専門化に対応し、地域医療体制の充実を進めます。

## 1-2 子育て支援の充実

「子育てするなら阿波市」のキャッチフレーズのもと、経済的支援の推進や子育て支援サービス・保育サービスの充実をはじめ、「結婚～妊娠・出産～子育て～教育」に至る切れ目のない支援を推進します。

## 1-3 高齢者支援の充実

高齢者が健康で生きがいを持ち、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、介護予防の推進や高齢者サービス提供体制の充実など、地域包括ケアシステム<sup>\*1</sup>の充実を目指した取り組みを進めます。

## 1-4 障がい者支援の充実

障がい者の増加や高齢化、障がいの重度化・重複化や介護者の高齢化が進む中、障がい福祉サービスの一層の充実をはじめ、障がい者の自立支援を重視した各種施策を総合的に推進します。

## 1-5 地域福祉の充実

市民一人ひとりが住み慣れた地域で支え合い助け合いながら安心して暮らせるよう、地域福祉を支える各種福祉団体やボランティア団体等の活動支援、身近な地域で支え合うネットワークづくりなどを進めます。

## 1-6 社会保障制度の適正運用

生活困窮者の自立を促すため、生活保護制度等の適正運用に努めるほか、市民が健康を維持し、不安のない老後の生活を送れるよう、国民健康保険制度の円滑な運営、国民年金制度にかかわる正しい知識の浸透に努めます。

## 第2章

## 安全・安心・快適な阿波

## 2-1 消防・防災の充実

南海トラフ巨大地震などの大規模災害への対応力を強化するため、消防団や消防署の充実、災害時の避難体制の充実、自主防災組織の育成など、県下全域の後方支援も視野に入れた消防・防災・減災体制の確立を図ります。

## 2-2 交通安全・防犯の充実

交通事故や犯罪のない住みよいまちづくりに向け、市民の交通安全意識の高揚や交通安全施設の整備充実を図るとともに、市民の防犯意識の高揚や自主的な地域安全活動の促進、防犯灯の新設及びLED<sup>\*2</sup>化を図ります。

## 2-3 消費者対策の推進

悪質商法等による被害にあわない自立する消費者の育成に向け、消費者教育・啓発や情報提供を行うとともに、トラブルの未然防止と発生後の適切な対応のため、消費生活に関する相談体制の充実・強化に努めます。

## 2-4 環境保全の推進

ずっと住みたくなる、移り住みたくなる美しいまちの形成に向け、自然環境・景観及び森林の保全や再生可能エネルギーの導入、市民・事業者の自主的な環境保全活動の促進など、環境・エネルギー施策を計画的に推進します。

## 2-5 ごみ処理等環境衛生の充実

循環を基本とした廃棄物をできるだけ出さない社会づくりに向け、ごみ収集・処理体制の充実や市民・事業者の自主的な4R<sup>\*3</sup>運動の促進、ごみの不法投棄の防止、し尿及び浄化槽汚泥の適正な収集・処理などに努めます。

## 2-6 水道・排水処理の充実

安全でおいしい水を安定的に供給するため、水質管理の強化や災害に強い水道施設の構築等を図るとともに、自然環境の保全や美しく快適な環境づくりに向け、各地域の条件に応じた生活排水対策を推進します。

## 2-7 公園・緑地の充実

市民の健康づくり・交流・いこいの場、子どもの遊び場を確保するため、身近な公園の整備検討、既存公園施設・設備の老朽化への対応や、管理体制の充実を進めるほか、花と緑のまちづくりを進めるため、市一体となった緑化、花づくりを推進します。

## 第3章 人が輝き合う阿波

### 3-1 学校教育の充実

郷土を愛し、郷土に戻り、郷土をつくる人材の育成に向け、「生き抜く力」と「郷土愛」を育む教育の推進を重点に、学校施設の計画的整備や安全・安心で快適な環境づくりを進めるとともに、教育内容の一層の充実に努めます。

### 3-2 食育の充実

本市の人づくりの基盤である食育をさらに推進するため、食育、農業分野での野菜ソムリエやキッズ野菜ソムリエのさらなる育成、保健分野での生活習慣病予防のための食育など、すべての市民に対する食育を総合的かつ計画的に推進します。

### 3-3 生涯学習の充実

市民一人ひとりが自発的意思に基づいて学び、その成果が生かされる学習環境づくりに向け、図書館や公民館、「アエルワ」などの生涯学習関連施設の充実、特色ある学習プログラムの整備・提供などを進めます。

### 3-4 スポーツの振興

すべての市民が生涯にわたってスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を送れるよう、スポーツ施設の整備充実、スポーツ団体や指導者の育成、市民のスポーツに取り組む意欲の醸成と環境づくりを進めます。

### 3-5 文化芸術の振興

歴史・文化の香り高いまちづくりを進めるため、文化団体や指導者の育成、「アエルワ」の活用等による文化芸術の鑑賞・発表機会の充実に努めるほか、貴重な文化財の保存・活用、歴史館の有効利用などに努めます。

### 3-6 青少年の健全育成

次代を担う青少年の健全育成に向け、地域全体で子どもや家庭を支援できる体制づくりを進め、有害環境の浄化活動や補導活動をはじめとする諸活動の充実、青少年の体験・交流活動の充実などを進めます。

### 3-7 国際化への対応

国際化の進展に対応し、認定こども園・小・中・高等学校までを通じた英語活動の一層の充実、市民向けの外国語講座の開催等により、国際感覚豊かな人材の育成を進めるほか、外国人が住みやすく訪れやすい環境づくりに取り組めます。

## 第4章 豊かで活力ある阿波

### 4-1 農業の振興

地域の特性を生かした「阿波市ブランド」の展開や農用地の保全、農業生産基盤の整備、多様な担い手の育成など、多面的な農業振興施策を一体的に推進し、「活力ある阿波市農業」の実現を図ります。

### 4-2 商工業の振興

商工会と連携し、商工業の経営の安定化・活性化を促すとともに、新規創業や既存企業の事業拡大を支援し、さらに、オーダーメイド型<sup>※4</sup>の企業誘致を推進するため、各種土地利用規制などを踏まえた適地の選定を行うとともに、既存の公有財産を活用した企業誘致を推進します。

### 4-3 観光の振興

観光協会との連携のもと、観光の振興に向けた各種活動の活発化を促すほか、「阿波の土柱」や「金清自然公園」、「宮川内谷川」周辺などにおける観光・交流拠点において、既存施設の適正管理・有効活用を図るとともに、徳島県東部地域DMO<sup>※5</sup>において、広域観光ルートづくりや広域的な集客活動の展開を図ります。

### 4-4 雇用対策の推進

雇用の場の確保に向け、オーダーメイド型の企業誘致等により、新規企業の立地を促進するほか、雇用促進に向けた取り組みとして、就職に関する情報提供や相談等の推進、各種助成制度等の周知を図ります。

- ※1 予防・介護・医療・生活支援・住まいなどのサービスが一体的に提供される仕組み。
- ※2 発光ダイオード。エネルギー効率に優れ、低消費電力、高速応答などの特徴を持つ。
- ※3 リフューズ（ごみとなるものの拒否）・リデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生使用）運動。
- ※4 企業の規模や業種を限定せず、進出を希望する企業に合わせて土地や周辺環境を整備していくこと。
- ※5 DMOとは、観光地域づくりの舵取り役として、各種調整機能を持つとともに、各種観光データの収集・分析等を行い、戦略を組み立て運営する法人格を持った組織。徳島県東部地域DMOは、徳島県東部の15市町村と様々な企業によって平成29年度に設立された。

## 第5章 明日への基盤が整った阿波

### 5-1 計画的な土地利用の推進

土地利用の総合調整を行い、土地利用の明確化を図るとともに、土地利用の計画や関連法等についての周知、市条例等の適正な運用により、適正な土地利用を推進します。

### 5-2 道路・公共交通の充実

広域的な防災拠点としての機能の強化や多様な分野における本市の発展可能性を高めるため、スマートインターチェンジや徳島自動車道4車線化の早期完成を促進するとともに、市民の利便性・安全性の向上等に向け、国・県道の整備要請、市道の整備を推進します。また、「阿波市デマンド型乗合交通 あわめぐり」について、市民に一層親しまれる公共交通となるよう、市民ニーズを踏まえながら、利用促進に努めます。

### 5-3 情報化・デジタル化の推進

自治体経営や地域活性化に欠かせない社会基盤として、市全体の情報化・デジタル化をさらに進めるため、情報セキュリティ対策等に留意しながら、CATV網の利活用、行政内部のICT環境の一層の充実、自治体DXの推進などの取り組みを行います。

### 5-4 住宅施策の推進

人口減少問題の克服に向け、新たな住宅地の形成や良質・安全な住宅の建設・改修を促進していくとともに、住宅需要や社会情勢を踏まえて住宅整備等の必要性を見直しながら、市営住宅の長寿命化や用途廃止を計画的、効率的に推進します。

### 5-5 定住・移住対策の推進

全国から選ばれる阿波市を目指し、市の情報発信の強化を図るほか、移住希望者への一貫したきめ細かなサポートの実施、空き家の活用、本市の強みを生かした就労移住パッケージ型の取り組みの横展開を図るなどの取り組みを行います。

## 第6章 共に生き、共につくる阿波

### 6-1 人権尊重社会の確立

「平和で豊かな人権文化創造のまち・阿波市」の実現に向け、認定こども園や学校、家庭、地域社会、企業など、あらゆる場と機会を通じて人権教育・啓発を推進するとともに、人権に関する相談体制の充実及び利用促進を図ります。

### 6-2 男女共同参画社会の形成

男女共同参画社会の形成に向け、意識改革の一層の推進をはじめ、男女が共に活躍できる社会環境づくり、DV<sup>\*6</sup>などの暴力の根絶に向けた相談・支援体制の充実などに努めます。

### 6-3 コミュニティ活動の促進

市民力をさらに生かした住民自治の地域づくり、個性豊かな地域づくりを進めるため、集会施設等の整備充実、コミュニティ組織・活動の育成・支援、地域で課題解決に取り組む実践的なリーダーの育成などを進めます。

### 6-4 協働のまちづくりの推進

市民と行政との協働のまちづくりをさらに進めるため、広報・広聴活動の充実やまちづくりに関する学習機会の提供を行うとともに、計画の策定や公共施設の管理、公共サービスの提供など、多様な分野への参画・協働を推進します。

### 6-5 計画的な行財政運営の推進

自立・持続可能な行財政基盤の構築を図るため、事務事業の見直しや自治体DXの推進等による電子自治体の構築など行財政改革を推進するとともに、自主財源の確保、公共施設の総量や配置の適正化などに努めます。

\*6 Domestic Violenceの略。親しい男女間における暴力や虐待。

